



2019年2月25日

各位

会社名 片倉工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐野 公哉  
(コード番号 3001 東証第1部)  
問合せ先 企画部長 水澤 健一  
(TEL. 03 - 6832 - 0223)

## 選択定年優遇制度拡充の募集結果及び業績予想に関するお知らせ

2018年12月25日に公表いたしました選択定年優遇制度拡充の募集結果に伴う特別損失の発生と、2019年2月14日に公表した決算短信において未定としておりました、2019年12月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 選択定年優遇制度拡充の募集結果について

##### (1) 制度拡充の内容

- イ. 対象者 2019年3月31日現在で45歳以上の正社員(当社)
- ロ. 募集期間 2019年2月15日から2019年2月22日まで
- ハ. 退職日 2019年3月31日(予定)
- ニ. 拡充内容 当社規程に基づく退職金に加え、割増退職金を支給します。さらに、希望者に対しては転進の支援を行います。

##### (2) 募集結果

応募者 63名

##### (3) 業績への影響

今回の募集の結果、割増退職金等の費用として約5億円を2019年12月期において、特別損失として計上する予定です。

#### 2. 2019年12月期第2四半期(累計)業績予想数値

##### (1) 2019年第2四半期連結累計期間(2019年1月1日~2019年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	24,100	1,150	1,550	850	24円22銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	24,304	1,269	1,790	950	27円06銭

(2) 2019年第2四半期個別累計期間(2019年1月1日~2019年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	7,800	800	850	450	12円82銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	8,076	751	1,077	745	21円20銭

### 3. 2019年12月期通期業績予想数値

(1) 2019年12月期連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	44,100	2,000	2,600	1,500	42円73銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	44,308	1,531	2,456	1,283	36円56銭

(2) 2019年12月期個別業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	15,800	1,800	1,750	1,100	31円34銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	16,410	1,408	1,512	974	27円78銭

### 4. 公表の理由

2019年12月期の業績予想につきましては、決算短信の発表時点において、選択定年優遇制度拡充の募集期間前であり応募者数が未確定のため、信頼性の高い数値を算出することが困難でありました。今般、前記1.のとおり、応募者数が確定し合理的な業績予想の算定が可能となりましたので、業績予想を開示いたします。

当社グループは、2017年から5カ年を計画期間とする中期経営計画「カタクラ2021」を策定し取り組んでおり、構造改革の進展により、当期の連結業績の見通しについては、売上高441億円、営業利益20億円、経常利益26億円、親会社株主に帰属する当期純利益15億円を予想しております。また個別業績は、売上高158億円、営業利益18億円、経常利益17億50百万円、当期純利益11億円を予想しております。

以上

【ご参考】セグメント業績予想

1. 第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	予想		前期		対比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
繊維事業	3,900	0	4,118	76	△218	△76
医薬品事業	7,000	250	7,305	300	△305	△50
機械関連事業	6,900	0	6,458	△44	442	44
不動産事業	5,300	1,850	5,132	1,802	168	48
その他	1,000	△100	1,289	△128	△289	28
調整額		△850		△736		△114
合計	24,100	1,150	24,304	1,269	△204	△119

2. 通期

(単位：百万円)

	予想		前期		対比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
繊維事業	8,100	100	8,259	△114	△159	214
医薬品事業	13,700	150	13,975	164	△275	△14
機械関連事業	9,800	△300	9,052	△456	748	156
不動産事業	10,600	3,700	10,465	3,774	135	△74
その他	1,900	△100	2,555	△288	△655	188
調整額		△1,550		△1,548		△2
合計	44,100	2,000	44,308	1,531	△208	469